

縁の下の力持ち

校 長 武井 正明

大成功だった先日の体育祭。

日頃から大忙しの介助員の皆さんは、特に体育祭当日も各種目総動員で、今年も休む暇なく競技に応援席にと陰から支えてくださった。

吉中の皆さん、体育祭で改めて感じた人も多いことだろう。

表彰台で賞賛や評価を受けるのは軍のリーダーや推進役の人たち。ただ彼らが、君たちフォロアーの苦労や尽力をかなり理解しているのは見ていれば伝わってくる。

リーダーたちのフォロアーに対する気遣い、気持ちこそが成長の証。それが、嬉しい。

体育祭が今回も大成功で幕を閉じることが出来た最大の要因は何か？

それは表立っては光の当たらない「その他大勢」のひとりである、あなたなのです。

脚光を浴びる立場にあこがれるけれど、やっぱり自分にはできない。いいなあ…。でも体育祭は大好き。応援も自分だったらああするな、パネルの人たちもすごいな。あんな絵描いてみたいな。リーダーの人たち、キラキラしているな。自分もしっかり振り付け覚えなきゃ。



いませんか？家で振り付け練習をしたり、合唱のパート練習の声がお風呂から聴こえてきたりするお家…。

親はそういうあなたが愛おしくて堪らないのです。その姿に嘗ての娘を重ねます。そういうあなたがいっぱいいいないと学校行事なんて成り立たないのです。親御さんにとって、自分の子どもはどこにいても、いつもキラキラの「主役」なのです。

私は教諭時代、そういうあなたたちに支えられていたことに無頓着でした。当時は問題を抱える生徒にばかりに目が行っていました。

でも違うのです。

最も手厚く大事にしなければいけないのは、野にひっそり咲いているあなたの様な、きちんとあたりまえの学校生活を送れている生徒なのです。それに気づくのに、恥ずかしながらかなり時間がかかってしまいました。

吉中では5人の介助員の方々が学校生活を支えてくださっています。

これだけ膨大な体育祭の写真の中に介助員さんが写ることは稀です。介助員さんはいわば黒子役に徹してくださっています。吉中には不可欠の任務です。この方々が、様々な段差を埋めてくださっているお陰で、あたりまえの学校生活が成り立っています。

多くの皆さんのおかげで、今年も「皆が楽しめる体育祭」にさせていただきました。

いつもありがとうございます!! これからも宜しくお願い致します。